

深谷西小学校 教科名 ( 算 数 )

# かかわりを大切にし生き生きと学び合う授業の実践

## 1 ねらい

「できた」「わかった」と実感でき、かかわりを大切にした授業を行うことにより、生き生きと学び合う児童の育成を図る。その際の視点として、以下の点に留意する。

- ◇ 学習過程のカードを提示し、今何に取り組むべきかしっかりとおさえる。
- ◇ 児童の発表や考えがわかり、1時間の学習の流れがわかる板書計画を作り授業に生かす。
- ◇ 自分の学習をふり返ることができると共に、授業内容がわかるノート指導を進める。
- ◇ 話し合う場面では、教師と児童、児童どうしの考えを話し合わせ学び合いを進める。

## 2 取組概要

(1) 学習過程カード提示・児童が今、何に取り組むべきかを明らかにした。

つかむ → 課題 → 見通す → 実行 → 話し合う → まとめ → 使う → 感想

(2) 学び合いの場面・・・見通しの場面・解決の場面・話し合いの場面

- ・見通しの場面 (個人で、解決に向け見通しを考える。→ (見通しが立てられない状況では) となりどうし、グループで見通しを考える。→ 児童で見通しを共有し解決へ進む。)
- ・解決の場面 (解決でとまどった時、となりどうしの話し合い。できた児童が、つまづいている児童へのアドバイス。教師が児童を集めて解決へのアドバイス。)
- ・話し合いの場面 (集団ねりあげを進める。話し合いの観点を決めまとめあげる。)

話し合いのめあて		
1, 2年生	3, 4年生	5, 6年生
○自分の考えた解き方を(順序)よく相手に話すことができる。	○自分の考えた解き方を(筋道を立てて)整理して話すことができる。	○自分の考えた解き方を(構成を考えて)明確に話すことができる。
○相手の話を最後まで聞くことができる。	○相手の話を聞き、感想を話すことができる。	○相手の話を聞き、自分の考えと比べることができる。

## 3 成果等

- 多様な考えを聞くことができる。
- 自分の考えを自分の言葉で伝えることができる。
- 自分の考えを確かめ、深めたり広げたりできる。
- 自分たちで課題解決できたという充実感が得られる。

### ◇授業の様子

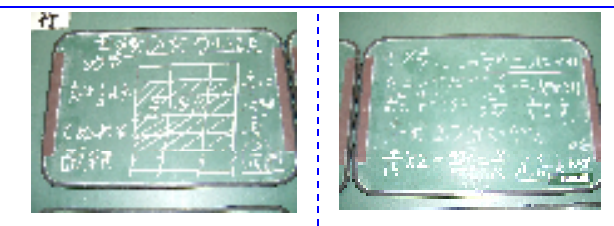
↓ 個別指導



↑ 〇見通しをどうしたらよいか話し合う。



↑ 〇考えた見通しで解決をしている。



↑ 〇児童の考え。

自分の考えが持てる

自分の考えが伝えられる

他の人の考えが聞ける

学び合いの  
できる児童

### ◇感想(ふり返り)の書き方の例示

関心 意欲 態度	○楽しかった。 ○よくできた。 ○今日の算数はよくわかった。 ○たくさん練習ができた。 ○難しい問題にチャレンジできた。
思考	○筋道を立てて考えられた。 ○順序よく考えをまとめられた。 ○前に学習を使って考えを書けた。 ○自分の考えを言葉に書けた。
表現 処理	○友達の考え方と自分の考え方を比べられた。 ○簡単にできる方法を考えた。 ○考えた方法で練習問題が解けた。 ○解き方の時、図や表を使った。 ○考えた方法を使って練習問題を解いた。
知識 理解	○問題の解き方がわかった。 ○たくさん練習が解けた。 ○新しいことを知った。